



運ぶことは、贈ること。  
桑原運輸株式会社  
KUWAHARA TRANSPORTATION CO., LTD.



導入  
事例



桑原運輸株式会社  
KUWAHARA TRANSPORTATION CO., LTD.

# 「バックオフィスからDX」で 継続性のある企業へ

100年続く地方中小運輸会社が描く「次の100年」

桑原運輸株式会社

## 導入効果



人事労務から会計まで

データがつながり **業務の  
全体最適化に成功**



転記作業など

紙を使った **業務が  
0に**



業務の正確性を確保でき

**法令違反  
リスクを低減**



奉行認定社労士の支援

によって **内製化に成功**



**戦略的業務に注力**できる  
バックオフィスを実現

# 「中小企業だから」という言い訳はしたくない

## 従業員の安心、安全な労働環境と

## 継続性を確保できる経営を目指しました

当社は1924年創業。ニッケルや銅の港湾運送を中心に貨物自動車運送、構内作業なども手がけ、安全運行を第一に総合運輸企業として事業を拡大してきました。主要顧客の住友金属鉱山株式会社様（東証プライム市場上場）とは創業以来約100年にわたる取引関係で、強固なパートナーシップで結ばれています。

桑原運輸株式会社

専務取締役 桑原 達也氏 *Tatsuya Kuwahara*



専務である私は10年前に当社に入社しました。そこで受けた印象は「もったいない」です。当社は2024年で100年の節目を迎えます。確かに営業面では長年の努力が実って、顧客と良好な関係を築けている。しかし、バックオフィス部門に目を転じてみると、管理体制が極めて脆弱。近年、法令違反による信用失墜や莫大な損失計上のニュースを多数見聞しますよね。これは決して他人事とは思えない。このままの管理体制では、いつ“オウンゴール（意図せず自ら法令違反を犯して顧客に損害を与えたり、評判を落とすこと）”してもおかしくない状況で一発退場（事業停止）さえあり得た。そうなれば、今まで築き上げてきた信用や営業基盤が一気に崩れ落ちてしまいます。

当時、バックオフィスの処理はすべて紙で行っていました。会計は複写式の伝票で経理処理をしてExcelの財務諸表に転記。給与は勤怠計算から手当や社会保険の計算までExcelで行い、社労士にチェックを依頼していました。

人の手で行うことから、日常的に転記ミスなどが起こってしまう。そうしたミスが積み重なることで、どれが正しいデータかもわからない状態でした。これでは正確に業務を行うのは難しく、「事業継続リスクが大きい」と大変な危機感を持ちました。

このぜい弱な管理体制ではどこかでリスクが顕在化し、事業継続が危うくなってしまいかもしれない。それに、従業員の安心、安全な労働環境の確保という点についても疑問符が付く。そんななか、「このままではいけない」「地方の中小企業だから」という甘えで済ませてはいけない」と決意して取り組んだのが「バックオフィスからDX」。それは事業の継続性を高め、次の100年を創るためのチャレンジでした。



▲銅精鉱やニッケル原料を運ぶ貨物自動車

### 導入の決め手

## バックオフィスからDXを実現するために「全体最適化」を重視して複数のサービスを比較検討

システム選定において最も重視したのは、財務・税務にすべての業務データを流入させることでした。奉行クラウドの場合、人事労務から会計まで、バックオフィスに必要なシステムが揃っており、様々なデータがすべてつながります。具体的には、給与の支給・控除データから自動的に仕訳が起票され、会計データからは内訳書や概況書が自動作成されます。市場には

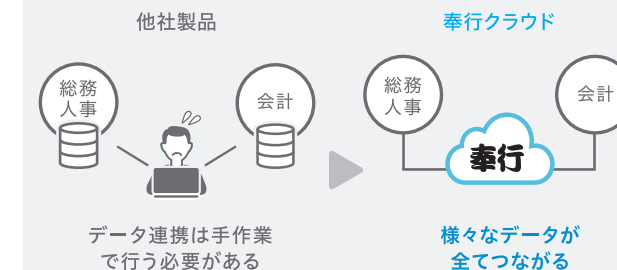
多数のサービスが出ており、実際に比較検討しましたが、このような全体最適化が実現できるのは奉行クラウドだけでした。他社のサービスは人事労務と会計が別々になってしまうものが多く、データ連携を人の手で行わなくてはならなかったのです。また、奉行クラウドなら法や制度改正などの環境変化にすぐに対応できることにも好感を持ちました。

給与については、業務をアウトソーシングするという選択肢もありましたが、働き方を自分たちで作っていくうえで人事労務に関する基礎的な知識やデータを蓄積していく必要があると判断し、内製化に踏み切りました。奉行クラウドなら、専門家ライセンスが活用できます。奉行認定社労士※（※奉行クラウドを通じて、企業の人事労務課題を解決するOBC認定の社会保険労務士。）による内製化支援を受けられることも導入の後押しになりました。



桑原運輸株式会社  
総務部 経理課 課長  
上野 聡子氏

### ●人事労務から会計まで、全体的な最適化を実現



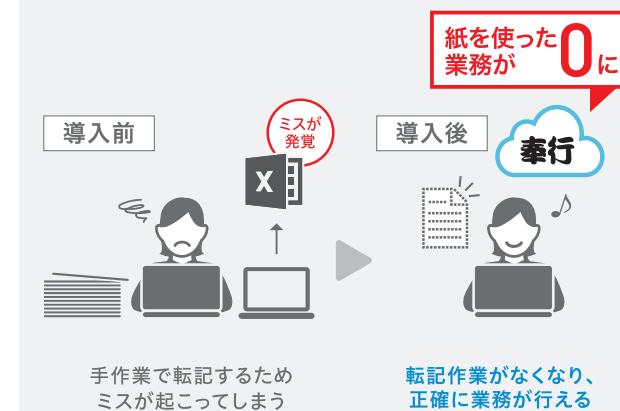
### 導入効果

## DXで業務の正確性を確保 戦略的業務に注力できるバックオフィスを実現

紙から脱却したことで転記などの業務がなくなり、正確に業務を実行できる環境を整備できました。来たる改正電子帳簿保存法への対応も見通しがついています。

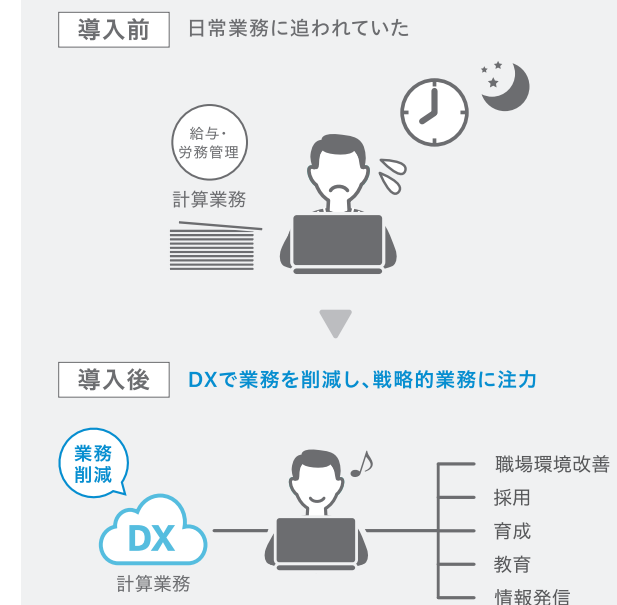
給与の内製化については、奉行認定社労士である広島市の社会保険労務士法人サトー様の支援を受けて労働時間管理と賃金体系を大幅に見直しました。会社カレンダーに基づく勤務が形骸化し、実務に合っていなかったため、シフト制を導入し、確実に休暇が取れて残業を削減できる環境に変えました。休暇が増えて残業が減っても従来の給与水準を保てるように、ベースアップに加え、賃金体系を変更。サトー様とはクラウドでつながってリアルタイムにアドバイスを受けられており、地理的な距離はあるものの専門家を「今まで以上に身近な存在」と感じられるようになりました。

### ●業務でのミスのリスクが大幅に低減



正確性を担保した業務のベースが構築できたことで、“オウンゴール”のリスクは大幅に低減。さらに、総務が戦略的業務に注力できるようになっています。戦略的業務とは、職場環境の改善や採用、育成・教育、情報発信などで、次代の桑原運輸にとってどれも必要不可欠なものです。これまでは全員が実務に追われていたが、実務は担当者に任せてマネージャーが戦略的業務の旗振りができるようになっています。例えば働き方改革推進では、シフト制の導入のほか、総務自身の生産性向上や選択制テレワークを実現しています。

### ●業務形態を見直し、戦略的業務への注力も可能に



今回、奉行クラウドを導入して本当に良かったと思うのは、社内への情報発信に時間を使えていることです。経理や人事の担当者が社内向けメルマガを発信するのですが、これは従業員の「知らない」をなくすため。社内に反発や不和が生まれるのは単に「知らない」ことに起因するものだと考えており、情報伝達の質的向上を図る必要があります。人事は人事だけをやるものではありません。情報発信することで、従業員が働き方を自分事として考え、自ら選択できるように仕向けるのも人事の重要な役割と考えます。



桑原運輸株式会社  
総務部 総務人事課 課長  
多賀根 良氏



今後の  
展望

# 「次の100年」の創造のため さらなるDXを進めていきます

当社は2024年で創業100年を迎えます。こうしたなか、次の100年に向けて労働集約型ビジネスからの脱却を目指します。DXはバックオフィスのほかフロントの物流にも及び、働き方や働く人の質もいずれ変わっていくでしょう。そうなれば会社の色がガラッと変わってくるはず。次の100年にワクワクするために、必要な準備をしていきたい。

例えば人事制度と人事評価をリンクさせて、従業員に達成感を得てもらう環境をつくることに取り組みたい。また、先端テクノロジーを積極的に取り入れて絶えず変革を起こしていくことにもチャレンジしたい。

将来的には納得感のあるKPI(重要業績評価指標)を作って、自分たちがやるべきことと経営をリンクさせる。そうすることで、全員経営を実現でき、足腰が強靱な会社を創ることができると考えます。そのための地盤を固める取り組みのひとつが今回の「バックオフィスからDX」です。

専務である私の役割は「社長をやりたいと思ってもらえる人を増やす」こと。「バックオフィスからDX」をきっかけとした次の100年への取り組みは始まったばかり。これからもチャレンジを続けていきます。

## 桑原運輸株式会社

所在地…愛媛県新居浜市磯浦町16-7

URL…<https://kuwaharanyu.co.jp>



1924年創業、1952年設立。銅やニッケルの港湾運送を中心に貨物自動車運送などを手がける。主要顧客に住友金属鉱山株式会社。安全運行を一番に掲げ、従業員が安心、安全に働ける環境づくりに注力。「ひとりひとりの小さな挑戦が桑原運輸の未来につながる(桑原専務)」。従業員数163名(2022年6月1日時点)。

### 導入製品



## 株式会社 オービックビジネスコンサルタント URL <https://www.obc.co.jp>

販売代理店

〈首都圏〉〒163-6030	東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー30F	TEL.03(3342)1870(代)	FAX.03(3342)1874
〈札幌〉〒060-0003	札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F	TEL.011(221)8850(代)	FAX.011(221)7310
〈仙台〉〒980-0811	仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F	TEL.022(215)7550(代)	FAX.022(215)7558
〈関東〉〒330-0854	さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング12F	TEL.048(657)3426(代)	FAX.048(645)2424
〈横浜〉〒220-0011	横浜西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F	TEL.045(227)6470(代)	FAX.045(227)6440
〈静岡〉〒420-0857	静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F	TEL.054(254)5966(代)	FAX.054(254)5933
〈金沢〉〒920-0853	金沢市本町1-5-2 リファール5F	TEL.076(265)5411(代)	FAX.076(265)7068
〈名古屋〉〒450-6325	名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋25F	TEL.052(589)8930(代)	FAX.052(589)8939
〈大阪〉〒530-0018	大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F	TEL.06(6367)1101(代)	FAX.06(6367)1102
〈広島〉〒730-0031	広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング4F	TEL.082(544)2430(代)	FAX.082(541)2431
〈福岡〉〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園IM-SQUARE 9F	TEL.092(263)6091(代)	FAX.092(263)6099